

デーヴォ ガイド



2024.9.16-22

But **grow** in the grace and knowledge of our Lord and Savior Jesus Christ. To him be glory both now and forever! Amen. II Peter 3:18

L T G ガイド

- ①お互いへの感謝と誉めることを分かち合しましょう。(2~3つ)
- ②1週間の罪を言い表して悔い改め、互いに祈りましょう。
- ③礼拝メッセージの分かち合いをします。
礼拝メッセージの分かち合いが難しい場合はディポジションの分かち合い(なるべく短く)
- ④預言の祈り(主の御心を宣言して祈り)をします。

セル ガイド

- ①祈り、賛美によって主がここにいてくださることを信じ、聖霊様があがめます。
- ②互いの存在を感謝し、尊敬するところを分かち合しましょう。
- ③ディポジションの分かち合いをします。
- ④セルの目的と働きについてみなで共有して、祈り、遣わされて行きましょう。

家族礼拝ガイド

年長のクリスチャンがリードしてください。進め方にはいろいろな意見が出るかもしれませんが、「主に期待する」信仰が最も大切です。いつもの家族でいいのです。

- ①この1週間で神様はすばらしいと感じたのはどんなこと?
- ②この1週間でお互いにどんなことを感謝しますか?(または誉めたいですか?)1つだけ。
- ③聖書のみことばから、どんな実践をして、またどんな恵みがありましたか?
- ④互いの必要のために祈りましょう。

礼拝メッセージフィードバック

<今日の聖書箇所は…>

①神のみこころは?(信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど)

②どんな思いになりましたか?(感情や願いなど)

③生き方にどう適用しますか?(あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか?)

④この世にあって何を実践しますか?

▶ 16日 月曜

ネヘミヤ

9:1 その月の二十四日に、イスラエルの子らは集まって断食をし、粗布をまとして土をかぶった。

9:2 イスラエルの子孫はすべての異国の人々と関係を絶ち、立ち上がって、自分たちの罪と先祖の咎を告白した。

9:3 彼らはそれぞれ所定のところに立って、屋の四分の一は、彼らの神、【主】のみおしえの書を朗読し、次の四分の一は、彼らの神、【主】に告白をして礼拝した。

9:4 ヨシュア、バニ、カデミエル、シェバンヤ、ブンニ、シェレベヤ、バニ、ケナニはレビ人の台の上に立ち、彼らの神、【主】に向かって大声で叫んだ。

9:5 レビ人のヨシュア、カデミエル、バニ、ハシャブネヤ、シェレベヤ、ホディヤ、シェバンヤ、ペタフヤは言った。「立ち上がって、あなたがたの神、【主】をほめたたえよ。とこしえからとこしえまで。あなたの栄光の御名はほむべきかな。すべての祝福と賛美の上に高く上げられて。

9:6 ただ、あなただけが【主】です。あなたは天と、天の天と、その万象を、地とその上のすべてのものを、海とそこにあるすべてのものを造られました。あなたはすべての物を生かしておられます。天の万象はあなたを伏し拝んでいます。

9:7 あなたこそ神である【主】です。あなたはアブラムを選んでカルデア人のウルから連れ出し、その名をアブラハムとされました。

9:8 彼の心が御前に忠実であるのを見て、あなたは彼と契約を結び、カナン人、ヒッタイト人、アモリ人、ペリジ人、エブス人、ギル



ガシ人の地を彼の子孫に与えるとされました。そしてその約束を果たされました。あなたは正しい方だからです。

イスラエル人はまず罪の悔い改めをしました。そして聖書を朗読しましたが、それは長い時間でした。彼らがいかに主のみこころを慕い求めていたかがわかります。またさらに長い時間の告白、すなわち罪の悔い改めが続きました。

このように主の前に本気で出て、自分自身を変えて主との関係をまっすぐにする必要があります。単なる習慣としての礼拝やディボーションだけでなく、時には休みの半日など主の前に特別な時間を持つ必要もあるのです。それは今後の指針となる素晴らしい時となるでしょう。

その後、彼らは主をたたえましたが、それは主の素晴らしさを一つ一つ挙げて賛美する具体的なものでした。このように現実の主を心に留めながら具体的にほめたたえることは、私たちのたましいを大いに励まします。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？



➤ 17日 火曜

ネヘミヤ



9:9 あなたはエジプトで私たちの先祖の苦難を見て、葦の海のほとりで、その叫びを聞かれました。

9:10 ファラオとそのすべての家臣、その国のすべての民に対して、数々のしるし不思議を行われました。彼らが私たちの先祖に対して傲慢にふるまったのを、あなたがみこころに留められたからです。こうして、今日あるとおり、あなたは名をあげられました。

9:11 あなたは私たちの先祖の前で海を裂き、彼らは海の真ん中の乾いた地面を渡りました。追っ手は、奔流にみ込まれる石のように、あなたが海の深みに投げ込まれました。

9:12 昼は雲の柱の中であって彼らを導き、夜は火の柱の中であってその行くべき道を照らされました。

9:13 あなたはシナイ山の上を下り、天から彼らと語り、正しい定めと、まことのみおしえ、良き掟と命令を彼らにお与えになりました。

9:14 あなたの聖なる安息を彼らに教え、あなたのしもべモーセを通して、命令と掟とみおしえを彼らに命じられました。

9:15 彼らが飢えたときには、天からパンを与え、渴いたときには、岩から水を出し、彼らに与えると誓われたその地に入ってそこを所有するよう、彼らに命じられました。

9:16 しかし彼ら、私たちの先祖は傲慢にふるまい、うなじを固くし、あなたの命令に聞き従いませんでした。

9:17 彼らは聞き従うことを拒み、彼らの間で行われた奇しいみわざを思い出さず、かえってうなじを固くし、かしらを立てて、逆らって奴隷の身に戻ろうとしました。それにもか

かわらず、あなたは赦しの神であり、情け深く、あわれみ深く、怒るのに遅く、恵み豊かであられ、彼らをお捨てになりませんでした。

9:18 彼らが自分たちのために鑄物の子牛を造り、『これが、あなたをエジプトから導き上ったあなたの神だ』と言って、ひどい侮辱を加えたときでさえ、

エジプトからの救い、荒野での律法付与、イスラエルの罪にもかかわらず憐れみをくださったことなど、主への賛美は具体的であり、体験的なものです。私たちが主の前に出るときは、このように主をたたえましょう。心の内に喜びと感謝と平安が満ちてくるでしょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？



18日 水曜

ネヘミヤ



9:19 あなたは大きなあわれみをかけ、彼らを荒野に見捨てられませんでした。屋は雲の柱が彼らから離れず、道中を導き、夜は火の柱が、行くべき道を照らしました。

9:20 あなたは、彼らを賢くしようと、ご自分の良き霊を与え、彼らの口からあなたのマナを絶やさず、彼らが渴いたときには水を与えられました。

9:21 四十年の間、あなたは彼らを養われました。彼らは荒野で何も不足することなく、上着はすり切れず、足も腫れませんでした。

9:22 あなたは諸王国と諸民族を彼らに渡し、それらを領地として割り当てられました。彼らはシホンの地、ヘシュボンの王の地と、バシャンの王オグの地を所有しました。

9:23 あなたは彼らの子孫を空の星のように増やし、彼らの先祖たちに、『入って行って所有せよ』と言った地に、彼らを導き入れられました。

9:24 その子孫は入って行って、その地を所有しました。あなたは、この地の住民、カナン人を彼らの前に屈服させて、その手に渡し、王たちとその地の人々を、彼らの思いのままに扱わせました。

9:25 こうして、彼らは城壁のある町々と肥えた土地を攻め取り、あらゆる良い物に満ちた家、掘り井戸とぶどう畑、そしてオリーブと果樹を、豊かに手に入れました。彼らは食べて満腹し、肥え太って、あなたの大いなる恵みを楽しみました。

9:26 しかし、彼らはあなたに逆らい、反逆して、あなたの律法をうしろに投げ捨て、あなたに立ち返らせようとして彼らを戒めたあな

たの預言者たちを殺し、数々のひどい侮辱を加えました。

9:27 そこであなたは彼らを敵の手に渡され、敵が彼らを苦しめました。彼らがその苦難の時にあなたに叫び求めると、あなたは天からこれを聞き入れ、あなたの大いなるあわれみによって救う者たちを彼らに与え、敵の手から救われるようにしてくださいました。

9:28 しかし、一息つくと、彼らはまたあなたの前に悪事を行いました。あなたは彼らを敵の手に捨て置き、敵が彼らを支配しました。彼らが再びあなたに叫び求めると、あなたは天からこれを聞き入れ、あわれみによって、たびたび彼らを救い出されました。

9:29 あなたは彼らを戒めて、あなたの律法に立ち返らせようと言われました。しかし、彼らは傲慢にふるまい、あなたの命令に聞き従わず、その命令を行う人は、それによって生きるというあなたの定めを背いて罪を犯し、肩を怒らして、うなじを固くし、聞き入れようとはしませんでした。

9:30 それでも、あなたは何年も彼らを忍び、あなたの霊により、あなたの預言者たちを通して彼らを戒められましたが、彼らは耳を傾けませんでした。そのため、あなたは彼らを地のもろもろの民の手に渡されました。

9:31 しかし、あなたはその大いなるあわれみにより、彼らを滅ぼし尽くすことはせず、お見捨てにもなりません。あなたは、情け深くあわれみ深い神です。

れています。このようにイスラエルは約束の地を与えられながら、「反抗」し、主に助けられても「ひと息つく」とまた反抗したのです。しかし今ここでほめるべきことは、彼らはその自分たちの罪を認めて悔い改めているということです。

全てのすばらしい働きや証しは、主の前に悔い改めることから始まります。そのようにして高慢さを砕いていただいてこそ、主の器になることができるのです。

自分はふさわしいのでこの働きができるのだとか、自分はこの恵にふさわしいなどと思ってはいないでしょうか。謙りましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

カナンへの入国から士師記時代のことが告白さ



➤ 19日 木曜

ネヘミヤ



9:32 私たちの神、大いなる神よ。力強く恐るべき方、契約と恵みを守られる方よ。今、アッシリアの王たちの時代から今日まで、私たちと私たちの王たち、高官たち、祭司、預言者、私たちの先祖、また、あなたの民全体に降りかかった困難をみな、どうか小さなことと見なさないでください。

9:33 私たちに降りかかったすべてのことにおいて、あなたは正しくあられます。あなたは真実を行われましたが、私たちは悪を行ったのです。

9:34 私たちの王、高官、祭司、先祖たちはあなたの律法を守らず、あなたがお与えになった命令と警告にも、耳を傾けませんでした。

9:35 彼らは自分たちの王国の中で、あなたが下さったその大きな恵みの中で、また、あなたが彼らの前に置かれた、広くて肥えた土地にいても、あなたに仕えず、また自分たちの悪い行いから立ち返ることもありませんでした。

9:36 ご覧ください。私たちは今、奴隷です。私たちが実りと良い物を食べられるようにと、あなたが先祖に与えてくださった、この地で、ご覧ください。私たちは奴隷です。

9:37 私たちの罪のゆえに、この地の豊かな産物は、あなたが私たちの上に立てられた王たちのものとなっています。彼らは私たちのからだを支配し、家畜も彼らの思いのままです。私たちは大きな苦しみの中にいます。」

9:38 これらすべてのことのゆえに、私たちは文書をもって盟約を結んだ。そして、私たちの高官たち、レビ人たち、祭司たちはそれに印を押した。

自分たちが奴隷状態であるという、この苦難の中で、彼らは神を恨んだりまたは誰かのせいにしてはしていません。あくまでも自分たちの罪ゆえであると、認めています。実はイスラエルにとって本当の再建はここにあるのです。城壁も大切ですが、この悔い改めことが神様の恵を回復することであり、何よりも敵からの守りの力なのです。

心配や問題があるなら、安心を得るためにも、主に立ち返りましょう。主のみこころを行いましょう。そうして主に近づきましょう。主の御つばさの陰に入りましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？



20日 金曜

ネヘミヤ

10:1 印を押した者は次のとおりである。ハカルヤの子の総督ネヘミヤ、およびゼデキヤ、
10:2 セラヤ、アザルヤ、エレミヤ、
10:3 パシュフル、アマルヤ、マルキヤ、
10:4 ハトシュ、シェバンヤ、マルク、
10:5 ハリム、メレモテ、オバデヤ、
10:6 ダニエル、ギネトン、バルク、
10:7 メシュラム、アビヤ、ミヤミン、
10:8 マアズヤ、ビルガイ、シエマヤ。以上は祭司たちであった。
10:9 レビ人では、アザンヤの子ヨシュア、ヘナダデの子らのうちのビヌイ、カデミエル、
10:10 および彼らの親類で、シェバンヤ、ホディヤ、ケリタ、ペラヤ、ハナン、
10:11 ミカ、レホブ、ハシャブヤ、
10:12 ザクル、シェレベヤ、シェバンヤ、
10:13 ホディヤ、バニ、ベニヌ。
10:14 民のかしらでは、パルオシュ、パハテ・モアブ、エラム、ザト、バニ、
10:15 ブンニ、アズガデ、ベバイ、
10:16 アドニヤ、ビグワイ、アディン、
10:17 アテル、ヒゼキヤ、アズル、
10:18 ホディヤ、ハシュム、ベツアイ、
10:19 ハリフ、アナトテ、ネバイ、
10:20 マグピアシュ、メシュラム、ヘジル、
10:21 メシェザブエル、ツアドク、ヤドア、
10:22 ペラテヤ、ハナン、アナヤ、
10:23 ホセア、ハナンヤ、ハシュブ、
10:24 ハ・ロヘシュ、ビルハ、ショベク、
10:25 レフム、ハシャブナ、マアセヤ、
10:26 アヒヤ、ハナン、アナン、
10:27 マルク、ハリム、バアナ。
10:28 このほかの民、祭司、レビ人、門衛、



歌い手、宮のしもべたち、また、諸国の民と関係を絶って神の律法についた者全員、その妻、息子、娘たち、すべて理解できるまでになった者は、
10:29 彼らの親類のすぐれた人々と歩調を合わせつつ、神のしもべモーセを通して与えられた神の律法に歩み、私たちの主、
【主】のすべての命令、その定めと掟を守り行うという、次のような、のろいの誓いに加わった。
10:30 「私たちの娘をこの地の民に与えず、また、彼らの娘を私たちの息子の妻としない。
10:31 諸国の民が安息日に商品、あるいはどんな穀物を売りに持って来ても、私たちは安息日や聖なる日には彼らから買わない。また、私たちは七年目には土地を休ませ、あらゆる負債を免除する。

共同体の一致は、何よりも主への従順が集まってなされるもので、それは一人一人の信仰によります。それは見えないものですが、互いにそれを確認し合うことは有益です。彼らは印を押してその一致の決心を表明了。

教会も同じで、神様に決心したのだから人に表さなくても良いという考えもあるかも知れませんが、それでは共同体としての見通しが立ちません。また互いの励ましにもなりません。

神様から与えられた決心を表して、主に用いていただきましょう。奉仕や指定献金、または集会への参加など、約束というよりも決心として。そしてそのために祈ってもらいましょう。謙遜にそれを果たすことができます。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？



21日 土曜

ネヘミヤ



10:32 私たちは、自分たちの神の宮での礼拝のために、毎年シェケルの三分の一を献げる義務を自らに課す。

10:33 これは、並べ供えるパンと常供の穀物のささげ物のため、常供の全焼のささげ物のため、安息日、新月の祭り、例祭、聖なるささげ物のため、そしてイスラエルの有めを行う罪のきよめのささげ物のため、および私たちの神の宮のすべての用途のためである。

10:34 また私たち、祭司とレビ人と民は、薪のささげ物について、毎年定められた時に、父祖の家ごとに神の家に携えて来ることを、くじによって決める。律法に記されているとおり、私たちの神、【主】の祭壇の上で燃やすためである。

10:35 また、私たちの土地の初なりと、あらゆる木の初なりの果実をすべて、毎年、【主】の宮に携えて来ることに決める。

10:36 また、律法に記されているとおり、私たちの子どもと家畜の初子、私たちの牛や羊の初子を、私たちの神の宮に、私たちの神の宮で仕えている祭司たちのところに携えて来ることに決める。

10:37 また、私たちの初物の麦粉と奉納物、およびあらゆる木の果実、新しいぶどう酒と油を祭司たちのところに、私たちの神の宮の部屋に携えて来る。また、私たちの土地の十分の一はレビ人たちのものとする。レビ人は、私たちの耕作するすべての町から十分の一を受け取る者たちである。

10:38 レビ人が十分の一を集めるとき、アロンの子孫である祭司が、そのレビ人とともにいなければならない。レビ人は、その十分の

一の十分の一を私たちの神の宮へ携え上り、宝物倉の部屋に納めなければならない。

10:39 この部屋に、イスラエルの子らとレビ人たちは、穀物、新しいぶどう酒、油の奉納物を携えて来るようになってきているからである。そこには聖所の用具があり、また、当番の祭司や門衛や歌い手たちもいる。このようにして私たちは、自分たちの神の宮をなおざりにはしない。」

ささげものについて、彼らは約束しました。それは神をあがめるために使われるもので、神様が命じたものです。心に信仰があれば、別に目に見えるものは無くてもよいということではありません。

見えない信仰を見えるように表すことが必用なのです。神様は私たち人間には見ることでできないお方であり、知ることのできない至高なるお方ですが、ご自身を表してくださいました。被造物によって、そしてイエス様によってです。

私たちにはその神様を礼拝し、そして人々に伝えるように命じられています。そのために神様は私たちに見える恵みを与えてくださっているのです。

主から与えられたもの、賜物、能力や才能、財、時間などによって主を讃え、人々に伝えましょう。そのために主の働きを支えて献げものをしましよ

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？



11:1 民の指導者たちはエルサレムに住んでいたが、それ以外の民はくじを引いて、十人のうちから一人ずつ、聖なる都エルサレムに来て住むようにし、あとの九人をほかの町々に住まわせた。

11:2 民は、自分から進んでエルサレムに住もうとする人々をみな祝福した。

11:3 エルサレムに住んだこの州のかしらたちは次のとおりである。ユダの町々には、イスラエルの人々、祭司、レビ人、宮のしもべたち、ソロモンのしもべたちの子孫が、それぞれ自分たちの町の自分の所有地に住んだ。

11:4 エルサレムには、ユダ族とベニヤミン族のうちのある者が住んだ。ユダ族では、まずウジヤの子アタヤ。ウジヤはゼカリヤの子、ゼカリヤはアマルヤの子、アマルヤはシェファテヤの子、シェファテヤはマハラルエルの子、マハラルエルはペレツの子孫の一人である。

11:5 次にバルクの子マアセヤ。バルクはコル・ホゼの子、コル・ホゼはハザヤの子、ハザヤはアダヤの子、アダヤはエホヤリブの子、エホヤリブはゼカリヤの子、ゼカリヤはシロ人の子孫である。

11:6 エルサレムに住んだペレツの子孫は合計四百六十八人の勇士であった。

11:7 ベニヤミン族では次のとおりである。まずメシュラムの子サル。メシュラムはヨエデの子、ヨエデはペダヤの子、ペダヤはコラヤの子、コラヤはマアセヤの子、マアセヤはイティエルの子、イティエルはエシヤヤの子である。

11:8 彼の次にガバイとサライで、九百二十八

人。

11:9 ジクリの子ヨエルが彼らの監督者であり、セヌアの子ユダがこの町の副監督者であった。

エルサレムは神殿のある特別な場所であり、それだけに攻撃の対象ともなる要衝でした。ここに住むということは、戦いに巻き込まれる可能性が高く、覚悟が必要だったのです。ですから自ら進んでここに澄んだ人々を聖書では称賛の意味で記録しています。

私たちも神様のみわざの要所を担うことができるでしょう。そのような時には、事なかれ主義で避けるのではなく、重要な役割を荣誉と覚えてチャレンジしましょう。守られるのは主です。その主からほめていただき、祝福をいただけるのですから。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

